

想定するステークホルダー（財務報告利用者）と情報ニーズ（イメージ）（案）

情報ニーズ ステークホルダー (財務報告利用者)		価値向上の観点			リスクマネジメントの観点	
		①学校法人が保有する資産を効果的かつ効率的に活用し、質の高い教育研究・社会連携活動を行っているか	②資源の提供目的と学校法人の教育研究・社会連携が整合しているか	③教育研究にかかるコスト・資産に関する正確な情報を表しているか	④学校法人が継続的に教育研究・社会連携活動を行うことができるか	⑤学校法人が元利を償還できる資産を十分に保有しているか
学校の構成員等	学生・保護者等 ※1	◎	◎	◎	◎	◎
	同窓生・卒業生 ※1	◎	◎	◎	◎	◎
	入学予定者	◎	◎	◎	◎	◎
	教職員	◎	◎	◎	◎	◎
経営者等	理事長、理事、監事、評議員	◎	◎	◎	◎	◎
資源提供者	債権者	△	△	△	△	◎
	寄附者	◎	◎	△	△	△
	産業界等	◎	◎	△	○	△
監督者・ 補助金交付者・ 評価機関 等	所轄庁	◎	◎	◎	◎	◎
	日本私立学校振興・共済事業団 ※2	○	◎	◎	◎	◎
	評価機関等	◎	△	○	○	△
その他	地域住民	○	△	△	○	△
	納税者等	○	△	△	△	△

○：ステークホルダー（財務報告利用者）ごとに想定される情報ニーズ

◎：想定される情報ニーズのうち、より重要度が高いと思われるもの

△：想定される情報ニーズのうち、比較的重要度が低いと思われるもの

※1：主要な資源提供者でもある。

※2：融資事業においては資源提供者でもある。